

心・腎機能と薬剤治療のメリット・デメリットを正確に理解する!

心不全の治療薬と根拠、 症状緩和・看取り期までの 患者支援のポイント



そこが知りたい! 薬剤・投与のタイミング・症状コントロールのなぜ?

- 最新のガイドラインに基づいた心不全治療薬の違いが学べる!
- 服薬・尿量・呼吸・痛み・浮腫は?増悪の兆候を見逃さない観察を

滝村英幸氏

総合東京病院 心臓血管センター医長
日本循環器学会認定専門医・
日本心血管インターベンション治療学会専門医

2006年聖マリアンナ医科大学医学部を卒業。2011年済生会横浜市東部病院循環器内科医員。2016年同科医長。同年12月より現職。心不全、心血管超音波検査、冠動脈インターベンション治療を専門とする。血管エコー、薬剤などをテーマとした専門職向けセミナーで好評を博す。hANPとトルバプタンを併用する“ハンサム療法”を開発・推進中。

東京	19年 2月3日 (日)	飯田橋レインボービル	[5]
福岡	19年 3月24日 (日)	福岡商工会議所	[6]
東京	19年 6月9日 (日)	日総研研修室(廣瀬お茶の水ビル)	[7]
名古屋	19年 7月21日 (日)	縁(えにし)ビル	[8]

[講義時間] いずれも10:00~16:00

参加料 税込
一般 18,500円 会員 15,500円
※会員は日総研雑誌(定期刊行物・会員制)の年ぎめ購読者です。
※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。
※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。※最少催行人数18人。

プログラム

1. 「心不全」と心不全の基礎疾患
 - 心不全の病態・メカニズム・評価と分類・主な治療戦略・予後予測
 - 心不全の基礎疾患(肥大と拡張、弁膜疾患、術後機能低下、不整脈)
 - その他、薬剤性心不全
2. 心不全患者の治療薬と根拠(ガイドライン・エビデンス)
 - a) 急性期の治療薬とエビデンス
 - 利尿薬、ACE阻害薬、ARB、β遮断薬、強心薬 ●抗不整脈薬
 - b) 慢性期の治療薬とエビデンス ●ハンプ・サムスカ・セララ
 - c) 看取り期における症状緩和の要点
 - 呼吸困難/疼痛/抑うつ/倦怠感/せん妄への対応
3. 複数疾患合併患者の治療薬と注意点
 - 糖尿病、CKD、肝臓疾患等
4. 新薬の紹介
 - 血管拡張: リオシグアト、セラキシソ
 - 強心: オメカムティブ・メカルビル ●MR拮抗薬: フィネレノン
5. 退院・再入院患者・家族へのかかわり方と支援
 - 退院前アセスメント~検査データ・画像・身体所見の見方
 - 食事(塩分)制限とレコード(手帳等の工夫)
 - 再入院を減らすためのかかわり~セルフケア支援のあり方

このセミナーの詳細はインターネットで検索!

日総研 14678

検索

関連雑誌

隔月刊誌(定期刊行物・会員制)

一歩上を学ぼう! 確かな実践知・工夫例!

急変ABCD+ 呼吸・循環ケア

A4変型判 104頁
入会金 3,000円
年間購読料
16,971円(共に税込)

- 4・5号特集
- 急性期現場の「倫理的問題」相談所
 - 心疾患+がんのメカニズムとケアへの生かし方

~ 優れたサービス・取り組みを表彰 ~

日総研

接遇大賞

第5回は
2019年4月1日から
募集します。

接遇大賞 第4回 事例発表会

6法人の成果が出た独自の工夫・取り組み

[東京] 19年3/21 (木・祝) 参加料: 14,000円
(一般・日総研会員共、税込)

キャリアアップにつながる実務研修・教材がみつかる

電子版 日総研通信 スタート

お問合せ
ご注文

TEL: 0120-054977

URL: www.nissoken.com

日総研

検索